

3月30日、旧両町が閉町し、平成16年度(H17.3.30)の決算ができましたのでお知らせします。

単位:百万円

項 目	金 額	H17予算額	H16奥出雲町	旧仁多町残高	旧横田町残高
1.基金の状況					
財調・減債基金 (新町積立分5億円を含む)	1,170	△560	合併による県の 交付金 500	940	290
特定目的基金	460	△30		290	200
地域福祉基金 菌床しいたけ事業基金 病院整備基金 交流施設整備基金 ふるさと創生基金 等					
特別会計基金	410	20		230	160
簡易水道維持基金 国民健康保険事業基金 発電事業基金 等					
計	2,040	△570	500	1,460	650
2.地方債の状況					
地方債現在高	27,230	△680		17,420	10,490
うち国負担額	17,860	△450		12,320(71%)	5,990(57%)
実質町負担額	9,370	△230		5,100	4,500
3.債務負担					
債務負担現在高	2,820			1,000	1,820
うち売却見込額 (土地開発公社所有分)	530			330	200
実質債務負担額	2,290			670	1,620

*平成17年度未見込み(当初予算後)

○ 第三セクター等の決算状況(平成16年度)

名 称	町補助・寄附金	収支等の状況
奥出雲仁多米 株式会社	町補助金 0 町への寄附金 14百万円	売上高 388百万円 利益 0.4百万円
有限会社 奥出雲椎茸	町補助金 0 町への寄附金 20百万円	売上高 1,448百万円 利益 0.5百万円
仁多交通 株式会社 (H15.10~H16.9)	実質町負担(仁多) 6.8百万円 " (横田) 0.7百万円	売上高 51百万円
株式会社 奥出雲振興	町補助金 0 町への寄附金 5百万円/入湯税 21.2百万円	売上高 704百万円 利益 1.2百万円
奥出雲酒造 株式会社 (H15.10~H16.9)	町補助金 0	売上高 8.7百万円 利益 0.2百万円
株式会社 仁多堆肥センター	町補助金 0 町への寄附金 3百万円	売上高 24百万円 利益 0.3百万円
有限会社 奥出雲サンマッシュ(舞茸の製造)	町補助金 10.6百万円 損失 10.7百万円	売上高 50.6百万円 損失 22.9百万円
株式会社 アメニティよこた(ループ橋道の駅)	町補助金 13.4百万円	売上高 80.7百万円 利益 6.6百万円
社団法人 奥出雲町農業公社(開パイ関連)	町補助金 47.6百万円	損失 160.2百万円
横田 日の丸バス	実質町負担金 2.8百万円	
スクールバス	実質町負担 10.6百万円	

○ 特別会計の決算状況(平成15年度)

会 計 名 称	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	摘 要
三井野原スキーリフト事業	16百万円	85百万円	△69百万円	繰越損失

人件費を削減 7月より町長外特別職、議会議員の報酬をそれぞれカット 職員給与は8月1日より5%カット

奥出雲町では、義務的経費、消費的経費については最大限抑制することとしています。
中でも人件費については、7月1日から町長、助役、収入役、教育長の報酬を、それぞれ減額支給し、議会議員の報酬も3%相当額を減額して支給することといたしました。
また、職員の給与も7月29日に開会された臨時議会により、8月1日から5%減額するなど行財政改革を強力に進めています。
今回のカットにより、約5,700万円の経費の節減が図られます。
町では今後も、人件費を含めた義務的経費、消費的経費などの節減を進め、町民の皆様が「心豊かで潤いと活力のあるまち」を実感できる町づくりを目指していきます。